

令和6年度JA都市農村交流全国協議会

活動経過報告について

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

1. 会員加入状況等

会員加入については加入パンフレットを活用し、ホームページやJA中央会の担当部課長会議等を通じて、広く呼びかけを行うとともに、婚活支援セミナーや情報意見交換集会においても協議会概要を説明し未加入参加者に対して加入の呼びかけを行った。(令和7年3月31日現在115団体。令和6年度途中にJAグリーン近江(滋賀県)とJA常陸(茨城県)が加入)

2. 会議等の開催

(1) 運営委員会

協議会の体制整備と運営を円滑に行うため、令和6年6月25日(火)に運営委員会を開催し、令和5年度協議会活動報告および令和6年度活動計画等について審議を行った。各運営委員の書面による議決権行使の結果、賛成多数で可決された。

(2) 運営検討専門部会(運営検討会議)

協議会の活動運営にあたり運営委員会へ諮ることを目的に、令和6年5月29日(水)ならびに令和7年1月28日(火)に活動計画や内容に関する協議・検討を行った。

3. セミナー・研修会の開催

(1) 情報・意見交換集会(セミナー)

会員の人材育成・ノウハウおよび都市と農村の交流に求められる情報・スキル習得の為、都市農村交流の事例の共有を目的として開催した。

- ・開催日時：令和7年2月14日(金)9時00分～12時20分
- ・開催場所：実開催(JAビル)とWEB開催の併催
- ・参加者：18名
- ・テーマ：地域の課題解決や地方創成に取り組む行政や企業、地域での交流先を求める地域の大学生・専門学校生らと連携した地域社会の活性化に繋がる都市農村交流の事例共有

【カリキュラム】

- 「アグベンチャーラボ 農業ワーケーション『ののの』取り組み」
／株式会社 Perma Future 代表取締役 池田 航介 氏
- 「JA糸島女性部 食の支援活動」／JA糸島 営農部 岡崎 伸子 氏
- 「パネルディスカッション 都市と農村の交流のこれからの在り方」
／株式会社 農協観光 菅野 恒治 氏

(2) 婚活支援セミナー

農山村における後継者対策等として行う JA の婚活事業について、様々な工夫により実践する取り組む事例を共有するとともに、知識・ノウハウの習得を目的として、セミナーを開催した。

- ・開催日時：令和6年7月26日（金）13時00分～16時30分
- ・開催場所：実開催（東京）とWEB開催の併催
- ・参加者：35名

【カリキュラム】

- 協議会活動報告／ JA 全中
- JA グループを取り巻く最新婚活事情／ （株）農協観光
- 青年組織を主体とした婚活支援の取り組み／ JA 全青協 洒井 雅博
- 結婚相談活動の取り組み／ JA さいたま 経営企画部組合員組織課
- 青年組織を主体とした婚活支援の取り組み
／ JA ハイナン 営農経済部組合員相談課
- 協力会社と連帯した婚活支援の取り組み／ JA 菊池 総務部企画広報課

(3) 都市農村交流活動先進地視察・研修会

交流拡大や関係人口の創出、関係の深化を通じて地域の支えとなる人材の拡大を図るため、先進的な取り組みを進めている地域の仕組みや取り組み内容を視察し、会員等の取り組みに資する目的で実施した。

開催日時：令和6年9月11日（水）～12日（木）

開催場所：JA 大井川管内

参加者：9名

【実施内容】

- プレセカンドスクールの視察
- JA 大井川の都市農村交流活動の取り組みについて講義
- グリーンツーリズム体験「農家民宿施設」への宿泊

4. 会員の活動に対する支援

会員の「交流」に関する活動が促進されるよう、協議会による支援および全国機関と連携した支援を行った。

- (1) 令和5年度 JA 都市農村交流助成要領に基づき都市農村交流の企画実施について助成申請のあった JA に対し助成を行った。

助成実績：22 団体 545,760 円

- (2) 第4回優良活動事例表彰にあたり、審査委員会にて受賞取り組みを審査・選定し、受賞団体への表彰状と副賞を受賞 JA へ6月に授与した。

対象期間：令和3年11月1日～令和5年12月31日

募集期間：令和6年1月1日～令和6年2月29日

審査期間：令和6年3月～4月

表彰：令和6年6月

審査結果：最優秀賞	JA 糸島女性部	「食」の支援活動
優秀賞	JA さいかつ	広報誌読者モニターアンケート
優秀賞	JA はだの	青パパイヤ大作戦

5. 情報の提供

(1) 発行物（郵送・メール）

- ① 令和5年度の活動内容をまとめた会報誌「クロス・カントリー」第16号

発行日：令和6年9月

内容：令和5年度 婚活支援セミナー（2023年11月開催）

令和5年度 情報・意見交換集会（2024年2月開催）

第4回優良活動事例表彰（2024年6月実施）

事例集「食農教育によるJAグループの都市農村交流」

※協議会ホームページにもデータ掲載

- ② 日本農業新聞記事データベースを活用し、「食と農」を基軸とした多様な交流に関する地方の情報を集約し、7月（4～6月分）、10月（7～9月分）、1月（10～12月分）、4月予定（1～3月分）に会員宛に郵送。

(2) ホームページの運営・活用

- ① 会員にタイムリーな情報を提供するため、情報収集と発信機能の向上を図り、協議会の活動、会員の活動、JAグループの取り組み、外部団体の取り組み等に関する情報を積極的に発信する。また、コロナ禍以降各種研修会やセミナー等がWEB開催に移行していることから、主催および推奨の研修会等で可能なコンテンツについてはHP上に掲載し、会員向けに提供・共有する。

- ② 事例集の活用および普及推進

協議会主催のセミナー・研修会等の案内や協議会が作成した会報誌や事例集を紹介、更新した。

以上